

学会誌が変わります！！

—2026年3月から電子化へ—

●学会誌が電子化され、もっと便利に進化します！

2026年3月発行（Vol. 65, No. 1）より、学会誌が電子化されます。

※Vol. 65, No. 1に限り、紙媒体も同時発行いたします。

これにより、以下のように学会誌が便利になります。

●電子化のメリット

- ・いつでもどこでも 学会誌を閲覧可能
- ・即時掲載でタイムリーに情報発信
- ・カラーページが無料に！
- ・検索性・引用性（DOI 付与）の向上 → より多くの読者へ
- ・引用文献や外部データとのリンクが容易
- ・財政負担の軽減に貢献
- ・DX 推進・SDGs への寄与

●ご購入にあたって

- ・発行から1年間は会員優先の限定公開です（その後は一般公開）。
- ・閲覧に必要な購読者番号とパスワードは、封書にて通知いたします。
- ・論文・記事はJ-STAGEにて掲載いたします。
<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/-char/ja>
- ・「My J-STAGE」のお気に入りに登録いただければ、新着情報をオンタイムで受け取れます。
<https://www.jstage.jst.go.jp/myregister/-char/ja>

●投稿・執筆をご検討の方へ

- ・電子化に合わせて新しい投稿要領・執筆要領・ひな形を公開予定です。
- ・移行期間中は、投稿要領を随時更新し、スムーズな移行をサポートします。
- ・掲載料は変更いたしません（※カラーページは無償化）。

●新コーナーも計画中！

電子化を機に、新たな特集や連載コーナーも検討中です。
ぜひ、みなさまからのアイデアやご提案をお寄せください！

学会誌2025年7月号（Vol. 64, No. 3）の特別セッション報告もご覧いただければ幸いです。
引き続き、みなさまのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。